

# 南極氷床中の分子拡散



深澤 倫子

Tomoko Fukazawa

理工学部 応用化学科 応用物理化学研究室

School of Science and Technology, Department of Applied Chemistry

研究目的	南極氷床に取り込まれた大気分子のダイナミクスの解明
研究内容	<p>南極大陸に存在する巨大な氷の塊(氷床)は、数十万年の間に雪と共に堆積した様々な物質を保存しているため、過去の地球環境についての貴重な情報源である。ところが最近の我々の研究により、過去の地球環境の指標となる大気分子が氷床内部を拡散移動していることが明らかになった。</p> <p>本研究室では、南極氷床に取り込まれた大気分子のダイナミクスをミクロな視点から調べることにより、新たな古環境復元解析法の確立を目指して研究を進めている。</p>
用途	地球環境



●お問合せ先●

明治大学 研究推進部 生田研究知財事務室

TEL: 044-934-7639 E-mail: tlo-ikuta@mics.meiji.ac.jp

2014年6月改訂